

令和5年度 保育施設長研修 実施要項

1 趣 旨

保育施設と家庭が、ともに子どもの育ちを支える社会資源として機能し続けるため、保育施設長には、広い視点に立った事業運営が求められます。

家族心理学の視点は、保護者が必要としている支援に気づき、適切に対応するのに役立ちます。また、自身の感情について学び、特に「怒り」をコントロールすることは、職員が働きやすい職場環境をつくり、保育者の雇用促進と職場定着を図るために必要です。

本研修は、保育施設長が現状の課題を理解し、専門性と遂行能力を高め、保育の質を向上させることを目指します。

2 主 催

宮城県

社会福祉法人宮城県社会福祉協議会

一般社団法人宮城県保育協議会

3 日 時

令和5年12月15日（金）午前10時から午後4時まで

4 研修形態

Z o o mを使用したオンライン研修と、会場での集合型研修の同時実施。

<会 場> 東京エレクトロンホール宮城 602 中会議室

5 受講対象

県内保育施設の施設長。

6 定員 40名程度（先着順）

※申込人数が多数の場合、1事業所あたりの参加人数を制限させていただく場合があります。

7 申込方法（詳細は別添資料1、2を参考にしてください）

宮城県社会福祉協議会ホームページ (<https://www.miyagi-sfk.net/>) 「研修受付システム」から、申込みをお願いいたします。

※申込期限：令和5年11月30日（木）正午まで

8 研修受講料 2,900円（税込）

申込期限日以降、本会研修課から申込者へ「受講料振込の御案内」をメールで送信します。インボイス制度に則った“適格請求書”を発行しますので、申込み時に、請求書の宛先を御入力ください。なお、請求書が不要の場合は、その旨入力してください。

※振込手数料は、受講者（送金人）負担となります。

※払込期限：令和5年12月14日（木）まで

8 オンライン受講に関して

- (1) オンライン受講者宛てに、研修テキスト等のデータを12月11日(月)にメールで送信予定です。メール受信後は、キャンセルする場合でも受講料のお支払いが必要です。あらかじめ御了承ください。
- (1) 受講1人につき1台のパソコンが必要です。準備が難しい場合は、会場へお越しください。
- (2) パソコンのカメラ機能及びマイク機能(外付け可)が使用できるよう、事前に御確認ください。
- (3) 本研修はZoomを使用します。事前にアプリケーションのインストールをお願いします。
- (4) パソコン等の機器や、Zoomミーティングの操作方法等に関するお問合せには対応できかねますので、あらかじめ御了承願います。

9 その他

- (1) 受講申込後に、欠席又は申込事項が変更となる場合には、速やかに「研修受付システム」から案内されるURLから修正してください。
- (2) 受講申込書に記載された個人情報、当該研修の運営管理の目的のみに使用します。なお、氏名・所属先・職名を記載した受講者名簿を、受講者間の情報交換を目的として配布しますので、御承知おきください。
- (3) 大規模災害等により、急遽研修の開催を変更(延期又は中止等)する場合は、本会のホームページ(<http://www.miyagi-sfk.net/>)へ情報を掲載いたしますので、研修当日まで御確認願います。

10 問合せ先

宮城県社会福祉協議会 人材育成部研修課(担当:大川・大友)

〒980-0014 仙台市青葉区本町3丁目1番6号 宮城県本町第3分庁舎2階

TEL:022-225-8479 FAX:022-797-1203

11 研修内容

(研修内容は、当日までに変更の場合があります)

日時	内容	講師・役員
9:30~	受付開始 9:50までにはログイン(着席)してください。	
10:00~	オリエンテーション・開会挨拶	宮城県保育協議会 会長 中鉢 義徳 氏
10:10~	(1) 講義・演習 「アンガーマネジメント」	文教大学 人間科学部臨床心理学科 教授 布柴 靖枝氏
12:00~	昼食・休憩	
13:00~	(2) 講義・演習 「役立つ保護者支援とは ～家族心理・家族療法の視点から～」	
15:50~	閉会挨拶	宮城県保育協議会 副会長 小野 留美 氏
16:00	終了	

※講義の進捗により時間が前後する場合があります。講師の判断で、適宜休憩を挟みます。

※休憩時間の際は、カメラをオフにさせていただいて構いません。